



小指のとなりの指をなぜ薬指 というの

薬をとかすときに使っていたから

5本の指の名前は、親指・人指し指・中指・薬指・小指と、ふつういわれており、そのうち、親指・中指・小指などは、大きさや位置からついた、名前であることがわかります。しかし、薬指の名前は、大きさや位置のどちらにもあてはまりません。

じつは、薬指という名前がついたのは、昔の人が、薬をとかすときや、つけるときに使っていたのが、この指だからといわれています。

薬指は、ふだんでもあまり使われておらず、よごれていないため、薬をとかすときや、つけるときに、よく使っていたのでしょう。

薬指の呼び名はいろいろ

しかし、薬指が日本のどこでも、昔から薬指とよばれていたかということ、そうではなかったようです。

無名指とか、紅さし指とかよばれていたようですし、沖縄では名なし指、名知らずなどともいわれていました。

ヨーロッパの国々やアメリカなどでは、手の第4指（薬指）を ring finger 「環指」とよぶことがあります。結婚した人が、指輪をはめる指だからです。しかし、日本の、薬指にあたるよび名はありません。（監修・保志 宏）

